

平成26年度 事務事業評価シート

章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	Ⅲ	青少年が健やかに地域で育つ環境づくり
目標	青少年の非行の未然防止に努める。	

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27	
指標①	児童・生徒のボランティア活動（リングブル及びべっぴんまつり集めに取り組む学校）	校	—	10	10	10	9	8	—	12
指標②	児童・生徒の街頭補導（指導）件数	件	2,011	328	231	170	101	133	—	300

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 地域との連携による青少年の健全育成	① 青少年の健全育成	・青少年のボランティア活動の機会提供を充実します。 ・青少年事業を実施する地域と関係機関との連携の強化を図るとともに、年齢期ごとに自然体験や社会体験、生活体験など各種体験活動の充実を図ります。
1-②	1 地域との連携による青少年の健全育成	② 非行などの未然防止	・青少年を取り巻く有害環境対策を進めるとともに、青少年補導センターを中心とした補導巡回の充実を図ります。 ・学校や家庭、地域、関係機関と有機的な連携を図り、問題行動の早期発見や非行の未然防止に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do											Check						Action																							
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など （妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性 【H27以降】																			
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	名称	H24決算	H25決算	H26予算						H27予算案	H28予算案	H29予算案																
1	1-①	少年の主張大会	教育委員会 社会教育G	S58	—	ソフト	一般会計	中学生が日ごろ考えていることなどを主張する場を設けることにより、青少年の健全育成に対する市民の理解を得ることを目的とする。	H24	市内中学生	中学生（各中学校代表2名）12名が自分の体験や日ごろ感じていることなどを発表した。胆振地区大会の予選を兼ねており、ライオンズクラブとの共催。 開催日：平成24年6月5日（火） 場所：鷺別中学校	発表者人数	人	12	12	12	12	12	12	国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	合計	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	本事業の実施により、少年が日常生活の中で考えていることに対する大人の理解を深めることができ、また少年の健全育成にも資することから継続する必要がある。	今後も一般参観が可能ではあるが、より周知を徹底し、広く市民に青少年の理解を深めてもらえるように努めていく。																		
										H25	上記のとおり																				開催日：平成25年6月3日（月） 場所：緑陽中学校	29	29	30	30	30	30											
										H26	上記のとおり																				開催日：平成26年6月2日（月） 場所：幌別中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
										52311001																																						
2	1-①	青少年育成指導経費	教育委員会 社会教育G	S37	—	ソフト	一般会計	青少年非行の未然防止を図り、青少年が健やかに育つ環境を構築することにより、登別市の担い手として模範となる青少年の健全育成を目的とする。	H24	青少年指導センター	青少年指導センターの運営を行った。 【活動内容】 ・通常巡回 796回 ・祭典指導巡回 90回 ・子ども110番の家の拡充 ・青少年問題協議会の開催 1回 【指導員の構成】 ・専任指導員2名、青少年指導委員62名 ・青少年問題協議会委員13名	巡回指導者人数	人	1,484	1,350	1,500	1,500	1,500	1,500	国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	合計	H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	巡回活動や健全育成活動への理解の深まりにより、市民からの自発的な協力が増加しているほか、多発する不審者の出沒抑止のため、本事業の必要性は高いことから今後も市が継続的に実施することが相応である。	青少年を取り巻く状況は年々変化しており、青少年センターの活動についても毎年精査し、目的に沿った行政の役割を果たすことに努めていく。																		
										H25	上記のとおり																				地方青少年問題協議会法、登別市青少年問題協議会設置条例、登別市青少年問題協議会設置条例施行規則、登別市青少年指導センター設置及び運営に関する要綱	122	188	210	210	210	210											
										H26	上記のとおり																				開催日：平成26年6月2日（月） 場所：幌別中学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
										52311003																																						
3	1-①	成人祭	教育委員会 社会教育G	S29	—	ソフト	一般会計	新成人が大人としての自覚を持ち、意識向上を図ることを目的とする。	H24	登別市の新成人	新成人や専門学校生、市内に勤務する青年、高校生で組織する登別市成人祭実行委員会を組織し、成人祭を開催した。 開催日：平成25年1月13日（日） 場所：登別市民会館 出席者数：355人（対象者551人、出席率64.4%）	成人祭参加率	%	64.4	58.6	65	65	65	65	国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	合計	H24以前	近年、会場としてマリナーパークが実行委員会の協議により選ばれてきたが、平成23年度からは市民会館が会場として選ばれている。	維持	登別らしい成人祭を実施し、成人としての意識向上を図る機会であるとともに、市内の若い世代で構成される実行委員会が自ら考え、企画して実施することにより、登別市のまちづくりを担う人材育成にも寄与していることから、今後も継続する必要がある。	実行委員会を中心とし、今後も事業内容の改善を図りながら、時勢にあった成人祭をつくっていく。																		
										H25	上記のとおり																				開催日：平成26年1月12日（日） 場所：登別市民会館 出席者数：338人（対象者576人、出席率58.6%）	186	254	400	400	400	400											
										H26	上記のとおり																				開催日：平成27年1月11日（日）予定 場所：未定	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
										52311004																																						

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグ ループ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do														Check			Action													
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】							第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24～H26)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)										
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算					H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案							
4	1-①	子ども会活動振興助成金	教育委員会 社会教育G	S62	-	ソフト	一般会計	子どもたちの健全育成のために活動する登別市子ども会育成連絡協議会を支援することにより、子どもたちに生きる力と健全な心身の育成を図ることを目的とする。	H24	登別市子ども会育成連絡協議会	登別市子ども会育成連絡協議会の活動を支援するため、一部の経費のため補助金を交付した。 【主な事業】 第37回こいのぼりマラソン大会、パン作り体験学習、育成者研修会、登子連紙の発行など	登別市補助金等の事務取扱に関する規則	子ども会加入者数	人	2,320	2,286	2,400	2,400	2,400	2,400	国庫支出金										H24以前	維持	子ども達の健全育成に努め、次世代を担う子どもたちの生きる力を育くむため、同協議会への支援は必要である。	行政だけでなく地域の関係者の協力が必要不可欠であるため、今後も同協議会への支援を行うことで、青少年の健全育成を図っていく。				
									H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債															H25		
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり	子ども会事業参加者数	人	323	339	400	400	400	400	一般財源	830	830	830	830	830	830											H26
									合計														830	830	830	830	830	830										
5	1-①	登別市学校支援地域本部事業	教育委員会 社会教育G	H23	-	ソフト	一般会計	地域で学校をサポートするシステムを構築することにより、地域教育力の向上を図ることを目的とする。	H24	市内小学生	学校支援地域本部を設置し、学校・家庭・地域が連携して各中学校区で地域の特色を生かした学校支援事業を実施した。 【実施内容】 ふれあい農園、土曜寺子屋、音楽を楽しむ会等	「学校支援地域本部事業」実施委託要綱	学校支援地域事業参加者数	人	3,106	3,784	4,000	4,000	4,000	4,000	国庫支出金										H24以前	維持	運営面では地域ボランティアにより事業が効果的に実施されていることから、今後は多くの地域の方の参画を得て、学校支援活動の充実を図っていく。					
									H25	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									地方債														H25			
									H26	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	学校支援地域ボランティア登録者数	人	33	35	50	50	50	50	一般財源	1,458	1,551	1,552	1,500	1,500	1,500										H26	
									合計														2,573	2,851	2,832	2,780	2,780	2,780										

全会計 合計	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	道支出金	1,115	1,300	1,280	1,280	1,280	1,280
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,625	2,852	3,022	2,970	2,970	2,970
合計	3,740	4,152	4,302	4,250	4,250	4,250	
一般会計 合計	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	道支出金	1,115	1,300	1,280	1,280	1,280	1,280
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,625	2,852	3,022	2,970	2,970	2,970
合計	3,740	4,152	4,302	4,250	4,250	4,250	
区分【再掲】	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	